

★ 提案 13 の賛成議論 ★

提案 13 はカリフォルニア州の学校および大学の安全と健康を実現する

カリフォルニアの学校の建物の現状は容認できるものではない。学生が現代的で安全な教室でより良く学習することが示されている調査にもかかわらず、あまりにも多くの校舎が老朽化し、安全に問題があり、不衛生である。数千人が山火事や地震の危険にさらされている。それだけでなく鉛、カビ、アスベスト、およびその他の有害物質で汚染されている。カリフォルニアの子供たちをより良くするのは当然のことだ。

提案 13 によって歴史上最も強い州全体の学校であるカリフォルニアの学校の建物はより健康で、安全で、学習しやすくなる。これは子供たちを保護し教育するための重要な一歩である。

カリフォルニア州公共政策研究所によると、州内の 10,000 以上の学校および 300,000 の教室の 70% が築 25 年以上ということだ。10% は少なくとも築 70 年になる。州の学校全体では基本的な健康、安全、およびカリキュラムの基準を満たすためだけに今後 10 年間で 1,000 億ドル以上が必要になると予測されている。それでもカリフォルニアの学校施設に対する生徒一人当たりの支出は 2006 年以来急激に減少している。

提案 13 によってカリフォルニア州の公立学校を修理およびアップグレードする。あまりにも多くの学校が空気や水の質の悪さ、カビやアスベストによる汚染などの危険な状況に苦しんでいる。提案 13 によって荒廃した建物を修復し、劣化した水道管を交換して清潔な飲料水にし、老朽化した教室から有害物質を除去するための資金を提供する。

提案 13 によって学校に対する重要な安全対策を追加する。学校に火災および暴力の予防など生徒の安全を高めるために必要な資源を提供する。提案 13 により機能する煙および火災警報、物理的なセキュリティの改善、および長期にわたる耐震性のアップグレードを提供する。ヘルスケアとメンタルヘルスのために就学前施設、ガイダンスカウンセラー、および学校看護師へのアクセスも拡大する。

提案 13 によって山火事、地震、その他の自然災害の影響を受けた学校を復元する。緊急時において、地元の学校の安全運営がこ

れまで以上に重要となる。提案 13 によって山火事や壊滅的な出来事による影響を受けた学校に対して、一時的な施設や発電機を含む、重要かつ即時の支援を提供する。

提案 13 によって退役軍人のための職業技術教育を支援する。提案 13 によって地元の学校やコミュニティカレッジは質の高い職業技術教育を拡大し、我が国で勤めた退役軍人を含む、カリフォルニア州民の多くが現代経済における高スキル、高賃金の仕事に備えることができる。

提案 13 によってすべての計画を地元コントロールにて管理する。地元の学校改善計画に資金を提供し、地元のコミュニティと納税者は近隣の学校を強化するためにこれらの資金をどのように優先するかを決定する際に強い発言力を持つ。

提案 13 には健全な納税者の説明責任が含まれている。財政責任の提案 13 によって管理支出額を厳しく制限し、政府官僚ではなく、学校に直接資金が使われるようにする。厳格な独立監査と公聴会が求められる。

提案 13 は二大政党によって強く支持されている。州議会議員の超党派による圧倒的過半数によって投票にかけられた。さらに教師、医師、看護師、消防士、および退役軍人による広域連合によって支持されている。

科学は明確である — 安全で、健康で、質の高い学校の建物が学習を促進する。さらにカリフォルニアの学生はこれ以上待つことはできない。

子どもたちの安全と州としての未来のために、どうか提案 13 に賛成票を投じてください。

ブライアン・ライス、会長

カリフォルニア州消防士会

E. トビー・ボイド、会長

カリフォルニア州教職員協会

パメラ・カーン、会長

カリフォルニア州学校看護師協会

★ 提案 13 の賛成議論への反論 ★

住宅所有者、借地人、およびすべての納税者は税の引き上げにご注意ください！

今年の提案 13 に隠されているのは地元の教育区が借り入れることができる制限額のほぼ 2 倍に増えていることある。教育区がお金を借り入れるとき、その負債は財産税によってのみ返済される！誰が固定資産税を支払っているのか？私たちは皆、固定資産税の請求書にて直接または高めの家賃やその他の費用で支払っている。1978 年の元の提案 13 とは異なり、この提案 13 はすべての納税者をより高い税金のリスクにさらしている。

無駄遣いには何の保証もない！

問題なのはよく整備された校舎が必要かどうかではなく、それらにどのように支払うのが最善かおよび過去の約束が守られているかどうかである。有権者はすでに 2016 年に学校の建設と修理のために 90 億ドルを承認した。今まで劣化した水道管を全く修理せず、教室からアスベストを除去しなかったと教えてくれただろうか？高速鉄道はなんとかして全額の資金を調達するがそれなら学校もそうするべきではないか？

納税者はより多くの借金と負債に費やすことになるだろう！

カリフォルニア州に 220 億ドルもの予算余剰があるのに学校の建設と修理に 150 億ドルを借り入れるなんて無意味だ。さらに悪いことに、80% の推定利子費用を実際に 270 億ドル費やしているのだ。それなら、試験点数の低下や高い脱落率に対処するために、持っているお金を教室に対して直接活用しよう。

サクラメントの誤った優先事項と無責任な借り入れによってカリフォルニアの債務をより大きくして地方税を引き上げることとはしてほしくない。

提案 13 には投票しないでください！

ブライアン・ジョーンズ 上院議員

38 区

ジョン・クーパル、会長

ハワードジャービス納税者協会

ラリー・サンド、元教師

★ 提案 13 の反対議論 ★

今年の提案 13 はいんちきです！

「提案 13 というこの支出法案の詐欺的な名称に惑わされないでください。」1978 年の画期的な納税者保護とは異なり、今年の提案 13 によって納税者は代わりに 270 億ドルを費やすことになるだろう。

サクラメントの政治家による典型的なクレジットカード的数学概念

政治家はウォールストリートから 150 億ドルを借り入れて納税者がそれに全利子の 80%を加えて返済することを計画している。これは 120 億ドルの追加支払いとなつて法案全体が 270 億ドルとなる。

知事および議会は学校を優先することはない

州の 210 億ドルもの余剰分を学校施設のアップグレードや子供たちへの質の高い教育の提供へ活用する代わりに、知事と議会は自分たちのお気に入りの計画にお金を浪費しているのだ。その余剰金があれば教室での指導と新しい施設の両方の教育システムの解決策に使うことができる — 教室での指導と新しい施設の両方とも — 私たちの子供たちが 30 年間支払う新たな負債は発生しない！

より高いレベルの負債はより高い税金につながる

サクラメントの政治家には以前からこのような状況が見られる — 彼らはお金を使いすぎて、公債を発行することで、私たちの車、ガソリン、収入に対して増税して私たちを罰しているだ。さらにそれらの増税は彼ら政治家が言うことにはほとんど生かされない — まさに私たちの崩壊しつつある道路を見ながら数十億ドルが高速鉄道に転用されているのだ！

数十億ドルもの費用は教室での指導に使われることはなく、お金の穴へと入っていくのだ。

巨大な教育官僚組織の無駄なお金の穴にてこれら莫大なお金を掴

みながら学校の教室で直接指導するために 1 セントも費やされることはない。このお金は特別な利益に役立つ無駄な建設計画に使われる。

地元の学区はさらなる債務に陥っていく

この提案に隠れている条項は地元の教育区が借入金を 60%以上増やすことを奨励している。地元の学校の負債はより高い固定資産税にて返済される。私たちはすでに以前の負債のために大金を支払っているのに、それでも問題点はまったく修正されない。

開発者を優遇しておきながら、真っ先に対応すべき人に対しては一切お金を出していない

州議会だけが地元の警察や消防士からのお金を源泉徴収する一方で、裕福な開発者への助成金支給を決定する者がいる。そしてそれはまさにこの提案が行おうとしていることなのだ。政治家はこの小さな文言を誰も読まないことを望んでいたが、私たちがそれを読んだことでそれらが赤字であることを捉えた。

我々は子供や孫たちのためにより良くできる

カリフォルニア州の学校は国内でも常に最低近くにランキングされている。我々の州は学校建設計画に 270 億ドルを投じるだけでなく、読み、書き、数学にて高水準を達成するために、十分に検討された長期的な解決策を必要としている。この費用のかかる法案は教室での指導を改善したり子供たちの成功を支援したりするものではない。

このいんちきな提案 13 に投票しないでください。

ブライアン・ジョーンズ上院議員

38 区

ジョン・クーパル、会長

ハワードジャービス納税者協会

ラリー・サンド、元教師

★ 提案 13 の反対議論への反論 ★

いんちきな非難を信用してはいけません。

提案 13 は安全性に問題があり、時代遅れで、かなりの修理が必要なカリフォルニア州内の公立学校を改善およびアップグレードする。教師、校長、消防士、医師、および看護師の方々から広く支持されており — 共和党、民主党、無党派からの支持も強い。

提案 13 によって地元学校の建物はより強くより健康的になる。老朽化の進んだ教室からアスベスト、有毒カビ、有害物質を除去する。劣化したパイプを交換することで子供たちが安全な飲料水を得られるようにする。学校の看護施設を追設する。学校における山火事、地震、自然災害に対する安全性をより高める。調査によれば安全な校舎は生徒の成績を向上させる可能性が高いことが示されている。

提案 13 はまた費やされたすべてのドルについて説明義務を負い、監査し、および州の納税者に透明であることを保証する。管理コストを 5%以下に制限する必要があることから、これまで以上に多くの資金が学校に直接投資されることが保証される。

私たちの言葉を信じないでください。専門家の意見を聞いてください：

カリフォルニア州消防士会ブライアン・ライス会長は次のように述べている：「提案 13 は、学校をより安全にするための改善に資金を提供します。より安全な学校はより安全なコミュニティを

形成します。公安の専門家が提案 13 をサポートするのはそのためです。」

州最大の医師組織である、カリフォルニア州医師会、会長のピーター・ブレタン博士は、次のように述べている：「生徒がきれいな水、きれいな空気、および学校看護師の備わった健康な学校へ行くのは当然のことです。カリフォルニア州の医療提供者は、提案 13 を支持しています。」

カリフォルニア州学校経営者協会の CEO モリー・マクギー・ヒューイット氏は次のように述べている：「学校債は劣化している校舎の修理に資金を供給する最も効果的で財政的にも信頼できる方法であることが証明されています。提案 13 にご賛成を！」

セリア・ジャフ、会長

カリフォルニア州保護者教師協会

リンダ・カミンスキー博士、会長

カリフォルニア州学校管理者協会

バメラ・カーン、会長

カリフォルニア州学校看護師協会